



消防出初式

消防出初式が1月8日、塩浜運動場などで行われ、消防署員や消防団員、幼年消防隊など350人が参加しました。3年ぶりに開催された式典では、火の神乙女太鼓爽によるオープニング演奏に始まり、観閲や市消防本部と消防団の消防車・小型ポンプによる花渡川への一斉放水など、日ごろの訓練の成果を披露しました。

また、市中パレードでは、りりしく行進する姿に沿道の市民から大きな拍手が送られていました。

その後、市民会館では、日本消防協会ほか各団体等から表彰者への伝達式が行われ、閉会後には枕崎小学校金管バンドが演奏を披露し華を添えました。



①市長による観閲 ②消防本部・消防団合同の一斉放水披露 ③市中パレードで行進する幼年消防隊 ④表彰式



3

カツオの初セリ

鰯節の原料となる冷凍カツオの初セリが1月5日の早朝、枕崎漁港で行われました。セリが始まると、会場では威勢のいいかけ声とともに、入札札が飛び交っていました。

十日蛭子祭

1年の豊漁と航海の安全を祈願する十日蛭子祭が1月10日、台場公園にある蛭子神社で行われました。色とりどりの奉納旗が立つ中、多くの漁業関係者が出席し、厳かな雰囲気の中で神事が行われました。



3

2023

新春行事

Photo Snap



火の神太鼓保存会 初打ち会

1月1日、火の神太鼓保存会による初打ち会が火之神公園で行われました。この初打ち会は平成9年から行われていますが、3年ぶりに初日の出に合わせた時間での開催となり、多くの観客が訪れていました。



鬼火焚き

地域社会の安寧と無病息災、そして一日も早いコロナ収束を願い、1月8日、田布川集落で鬼火焚きが実施されました。

「祈コロナ退散」と書かれたやぐらに火がつけられると、訪れた人々は高々と燃え上がる炎にそれぞれの願いを込めました。「火の神乙女太鼓爽」の演奏や「枕崎舞炎鰐」のよさこいが披露されたほか、サプライズの打ち上げ花火もありました。

初詣参り

今年は天気に恵まれたほか、3年ぶりに行動制限のない年始となった影響もあり、本市の各神社でも多くの参拝者で賑わっていました。